

2022年度 分野別計画進捗等報告書

体系番号
06010101

1.計画名称

茅野市行政経営基本計画

2.計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	おおむね順調	説明	(R4・総括評価共通)コロナ禍での地域活動の縮小から、地域コミュニティ活性化の機運に地域差が生じた。一方で、担い手不足などの地域の具体的な困り事が浮き彫りになり、今後の取組課題に繋がった。 行政経営では、行財政改革基本方針に基づいて市内での検討が始まっている。その中で、財源確保とした企業版ふるさと納税などが拡充され、それを活用した新たな事業展開も見られた。市民からの声にも可能な限り応答を心掛けた。シティプロモーションの展開としてSNSを活用した情報発信に対しても県内外からの反応が多く寄せられている。おおむね順調であるとする。
今後の重点化施策番号	4	説明	「若者に選ばれるまち」を進めている第2次総合戦略に合わせ、茅野市を国内外に発信していくことは重要であり、特にブランド戦略などに積極的に取り組み、茅野市の魅力を伝えるシティプロモーションを重点化と考える。

3.各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	協働のまちづくりによる住民自治の実現(2)	やや遅れている	(R4・総括評価共通)コロナ禍でも、区・自治会活動や市民活動が再開できるように正しい知識を学ぶ講座開催を中心に支援を行った。 区・自治会役員の担い手不足、負担軽減に向けて、市内検討を開始した。	(R4・総括評価共通)人口減少・高齢化社会が到来する中で、協働のまちづくりにより住民自治を実現するためには、これまでの取組を検証して、持続可能な仕組みに変えていく必要がある。	分野別、地区コミュニティ、区・自治会、ゆいわく、市内体制と、パートナーシップのまちづくりについて全般的に検証を行う。 特に、区・自治会活動については、地域の実態、意見を反映できるモデルの区・自治会を公募するなど、より地域に寄り添った取組をするための機会を創出する。
2	効率的・効果的な行政経営の推進(3)	おおむね順調	(R4評価)7月に行政改革基本方針を策定し、行政経営基本計画の体系や棚卸の流れを継承しながら、より強力に行財政改革を進める仕組みと体制を構築した。(総括評価)第5次総合計画策定後、コロナ禍などにより市の財政状況が年々硬直化、脆弱化する中、行政評価や棚卸などの実施を通じて、少しずつ行革に対する職員の意識変革を促すことができた。	(R4評価)行財政改革基本方針に基づく改革項目を確実に推進していく必要がある。(総括評価)現在策定を進めている第6次総合計画においては、施策、事業の選択と集中を行うとともに、新しい時代にスピード感を持って対応し、市民と一緒にまちづくりを進める旗印にしていく必要がある。	・行財政改革基本方針に基づき定めた改革実行項目を軸に、市民にも積極的に情報を開示し、共感を得ながら、市内が一体となり行財政改革を進める。 ・基本構想で目的、目標を明確にし、そのために必要な施策、事業を抽出し、基本計画にまとめ、総合計画を編纂する。
3	持続可能な財政の確立(4)	おおむね順調	(R4評価)企業版ふるさと納税を拡充することができた。収納率も改善したほか、収収も大幅に増加した。(総括評価)指標上は目標を達成することができた。	(R4評価)指標上は、目標を達成できたが、引き続き財政状況は厳しい見込。(総括評価)指標上は、概ね目標を達成することができたが、将来推計では、基金が大幅に減少していく見込みであるため、今後は、これまで以上に歳入確保・歳出削減に取り組んでいく必要がある。	(R4評価)行財政改革の取組の中で、歳入確保と歳出削減を図り、基金に頼らない財政状況の実現に努める。(総括評価)行財政改革の取組の中で、歳入確保と歳出削減を図り、基金に頼らない財政状況の実現に努める。
4	戦略的な情報発信・市民の声の反映と情報共有(1)	おおむね順調	(R4評価)地域ブランド調査の結果については交付金事業の一部が終了したことにより下降したと考えられる。 Fun!Yatsugatakeは登録者が増加し認知度も向上してきている。(総括評価)この期間は大きな交付金事業によるプロモーションを実施し2021年度は目標値をクリアした。	(R4評価)交付金事業に頼らない情報発信。(総括評価)交付金事業は積極的に活用するが、交付金事業で大きなPRができない場合でも低予算で工夫したプロモーションにより地域の魅力度の向上を図る必要がある。行政チャンネルの廃止を見据え市内外へ向けたインターネット動画番組の活用をひろげていく。	柱1)マスメディアを利用し、ターゲットを絞った露出を行う等費用対効果を考慮した発信を行う。 柱1)柱3)市外、若者向けに特化したインターネット番組の構築の他、市内外の幅広い年齢層に利用いただけるような番組も作成していく。
5					

※5つ以上の場合は裏面へ

4. 関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

		主な意見	市の考えや対応など
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			